

社協だより 138号



令和3年7月伊豆山土石流災害により被災された皆様を支援するため、令和3年10月4日に「熱海市伊豆山ささえ逢いセンター」を開設いたしました。

熱海市伊豆山ささえ逢いセンターでは、熱海市社会福祉協議会を中心に熱海市、静岡県社会福祉協議会が一体となって取り組んでまいります。避難生活を余儀なくされた住民の皆様が安心して日常生活を送ることができるよう、被災地区（岸谷町内会、仲道町内会、伊豆山浜町内会）の町内会や高齢者相談センター、民生委員などと連携し見守りや困りごとの相談、関係機関につなぐなどの支援を行っています。令和4年7月より交流の場として「いずさんっち」がスタートしました。

熱海市伊豆山ささえ逢いセンターの主な活動

1. よりそい：生活支援相談員が電話や訪問を行い、見守りや声かけを行います。
2. つなぎ：日常生活や健康などに関する相談に応じ、生活支援や関係機関につなぎます。
3. つながりづくり：慣れない地域や生活で孤立しがちな被災者の方を対象に新しい地域活動の参加支援などを行います。
（相談受付時間）月～金（祝日・年末年始を除く）の午前9時～午後5時
（相談・お問い合わせ）0557-86-6380



写真は「いずさんっち」笑いヨガの様子
場所：元伊豆山農協跡地（伊豆山 463-9）

社会福祉協議会会長より新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。
皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
日頃より社会福祉協議会に対しまして、温かい御支援御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、余儀なく各事業の中止や縮小等をさせていただきます。市民皆様には御迷惑をお掛けしている部分もございますが、御理解の程よろしくお願い申し上げます。

近年一人暮らし高齢者世帯の増加に伴い、地域社会や家族の背景が大きく変化する中、社会的孤立、生活困窮など、公的な制度に基づくサービスや支援だけでは対応できない深刻な生活課題が顕在化して来ています。

こうした中、地域のあらゆる方々が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、福祉などの地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことができる「地域共生社会」の実現を目指すため社会福祉協議会への期待がより高まっています。

この様な状況を踏まえ、当協議会としても、市民の皆様方をはじめ行政や関係団体と連携して、更なる努力をしてまいります。本年も明るい地域社会実現のため、一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の御健勝・御多幸を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

令和5年1月

熱海市社会福祉協議会
会長 櫻井 優

地域サロンの紹介

地域サロンとは誰でも参加できる
住民同士の交流の場のことです
※令和4年12月現在 熱海市内29か所

多賀文庫

令和4年9月に新規オープンしました。本屋や図書館、児童館がない多賀地域に、子どもから大人まで誰もが気軽に本に触れたり勉強ができる場や地域の交流の場として開放しています。本の貸出も行っており登録料300円、以降すべて無料です。申し込み不要です。お気軽にお立ち寄りください。

開催日時：月曜日から土曜日 10:00～17:00

場所：下多賀 901-1

内容：読書、勉強、談話など

参加費：無料（お茶菓子代大人 300円
学生 100円 幼児無料）



コミュニティスペースひまわり

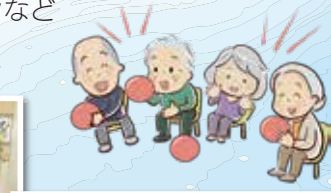
平成24年11月にオープンし、10周年を迎えました。地域の人々が気軽に集い仲間づくりをしています。みんなで一緒に健康体操をしたり、季節の行事やサロンの周年をお祝いしたりして、参加者お互いの健康を確認しながら生きがいをもつための交流の場です。参加希望者は、社協までお問い合わせください。

開催日時：毎週水曜日 10:00～11:30

場所：個人宅（熱海市銀座通り・高橋）

内容：体操、合唱、ミニ講座、茶話会、レクリエーションなど

参加費：300円



社会福祉協議会よりお知らせ

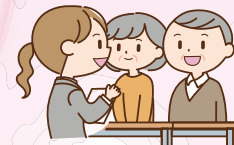
新型コロナ対応の生活福祉資金終了について

令和2年3月25日から受付していました新型コロナ対応の特例貸付申請受付（緊急小口資金・総合支援資金）は令和4年9月30日をもって終了しました。

熱海市での令和4年7月までの延決定件数は1,218件 貸付決定金額はおよそ3億1千万円でした。至らない点があったかもしれませんが、皆様の生活を支えることができていたら幸いです。



特例貸付の返済免除について



緊急小口資金、総合支援資金の初回貸付を受けた方について、白い封筒にて返済免除申請書が送付されております。一定の条件を満たして、免除申請をしていただければ返済が免除されますので、案内を確認の上、対象となる方はぜひお手続きください。



返済免除申請に関する問い合わせ

静岡県 特例貸付専用コールセンター 054-291-5012・054-270-3638

受付時間 9:00~12:00 13:00~16:30 (平日のみ)

福祉教育



私たちの地域で、誰もが幸せに暮らしていくためには何をしたらいいか。

ふだんの暮らしの中の生活課題を解決していくためにはどのようにすればいいのか。

地域の生活課題をプログラムの中から気づき、自分事として意識してもらい、自分と他者のより良い生活を考え、ともに助け合う心を育むことを目的として取り組んでいます。

また、人との関わりや人とのつながりの大切さを学んでほしいと考えて実施しています。

今年度は6月に熱海高校、9月と11月に市内小学校5校で福祉教育を行いました。



リーガルサポート会員による 司法書士権利擁護相談

無料 面接

市民の皆さんの身近な相談窓口

奇数月第1火曜
(祝日の場合はその翌日)

13:30

16:30

～完全予約制～

リーガルサポート静岡支部では、社会福祉協議会の協力を得て、皆さんの地元で面接相談を行うことになりました。リーガルサポート静岡支部の司法書士が、権利擁護に関する相談を中心に無料でお受けします。

お申込先場
熱海市社会福祉協議会
TEL.0557-86-6339
熱海市中央町1-26
総合福祉センター2F



自分で財産管理をすることが困難になってきた親族がいる

定期預金の解約をしようとしたところ、銀行から後継人を選ぶように言われた

相続や遺言について相談したい

成り後見の申立手続きについて相談したい

今は元気に一人暮らしをしているけど、「認知症になったら」と思うと心配

遺産分割の必要があるけど、相続人の一人が認知症で施設に入所している

お問い合わせ：社会福祉法人熱海社会福祉協議会 電話 0557-86-6339
〒413-0015 熱海市中央町1-26 総合福祉センター2F

令和3年度事業報告

「お互いさまから始まる思いやりのこころ・ひとづくり」、「共に生きる地域づくり」、「みんなにやさしいしくみづくり」の3つの柱を基本目標とする地域福祉活動計画に基づく事業計画に沿って、地域住民・関係諸団体並びに熱海市の理解と協力をいただき、各事業の目標が達成できるように、単年度計画に取り組みました。しかし、7月3日に発生した伊豆山土石流災害や新型コロナウイルス感染症の発生・拡大により、各種活動等が計画どおりに事業実施が出来ない状況でした。

1 お互いさまから始まる思いやりのこころ・ひとづくり

地域住民同士の交流の場づくりとして、町内会等の協力をいただき、高齢者の心身の健康維持や生きがいづくり、引きこもりの防止等、住まいのより近くで気軽に参加できる地域サロン活動を支援しました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの開催となりました。

2 共に生きる地域づくり

それぞれの地域で関係機関と情報交換を行い、独居高齢者に対する事や災害に関する知識・地域とのあり方について講演等を開催いたしました。

3 みんなにやさしいしくみづくり

権利擁護事業として、次の事業を実施しました。

- (1) 日常生活自立支援事業の推進として、判断能力がわずかに低下した利用者に対し、日常的な金銭管理の支援を実施しました。
- (2) 法人後見事業の実施として、受任体制を整備し、成年後見センター事業の充実強化に努めました。
- (3) 生活困窮者自立支援事業の実施として、一人のために出来る支援を目指して、「生活困窮者の自立と尊厳の確保」と「生活困窮者支援を通じた地域づくり」を目的に、相談体制の充実を図りました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、生活に困窮されている方々に対する個別相談や、生活福祉資金特例貸付の充実強化に努めました。

4 介護保険事業の充実

運営体制を見直し、利用者の確保や職員の資質向上に努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、年度計画どおりの運営には至りませんでした。

令和3年度決算報告（資金収支計算書）

(単位：千円)

収入の部	決算額
会費収入	3,637
寄附金収入	12,398
経常経費補助金収入	23,292
受託金収入	67,158
事業収入	4,621
貸付事業等収入	26
負担金収入	0
介護保険収入	37,766
障害福祉サービス等事業	2,766
受取利息配当金収入	8
その他の収入	255
A 事業活動収入計	151,927
施設整備等補助金収入	0
固定資産売却収入	0
サービス区分間繰入金収入	5,000
B その他活動収入計	5,000

(単位：千円)

支出の部	決算額
法人運営事業	30,571
権利擁護事業	6,996
生活困窮者自立支援事業	10,242
地域福祉事業	30,450
共同募金配分金事業	6,098
資金貸付事業	61
居宅介護支援事業	22,266
訪問介護事業	17,202
障害者福祉事業	1,068
C 事業活動支出計	124,954
固定資産取得支出	1,987
基金・積立預金積立支出	3,287
サービス区分間繰入金支出	5,000
D その他活動資金支出計	10,274

A+B 収入の部計	156,927
C+D 支出の部計	135,228
差引計	21,699

熱海市社会福祉協議会では、ともに働ける職員を募集しています。
福祉のまちづくりに携わり、よりたくさんの方が笑顔になれる熱海のまちを、
私たちといっしょにつくりませんか？

職員募集！

募集職員 事務局職員（非正規職員）若干名

募集資格 社会福祉主事以上／普通運転自動車免許証（AT 限定可）

業務内容 地域福祉を推進する業務／法人運営・総務・経理・企画・広報などの業務

休日 土曜・日曜・祝日（年末・年始）

詳細等につきましては、熱海市社会福祉協議会までお気軽に電話連絡下さい。

問合せ 職員採用担当者 0557 - 86 - 6339



社会福祉
法人 熱海市社会福祉協議会

〒413-0015 静岡県熱海市中央町1番26号
熱海市総合福祉センター2階

TEL (0557)86-6339・6340

FAX (0557)86-6341

http://www.atami-shakyo.com/

E-mail:csw-atami@po2.across.or.jp

- ・熱海ライオンズクラブ
- ・荒川真奈
- ・Office折笠
- ・銀座町内会
- ・沼津中央病院
- ・田村公平

ありがとうございます。



災害ボランティア活動支援金の寄附をいただきました。

- ・中銀梅園台会
- ・小山 隆
- ・椎野政子
- ・熱海市環境センター
- ・雲野かをる
- ・仲川喜代美

皆様より金品のご寄附をいただきました。
ご趣旨を活かし、有効に活用させていただきます。
【5月3日から10月31日受付分 順不同・敬称略】

あたたかいご寄附
ありがとうございます